

17. 保健衛生のあゆみ

事業名	年度	開始年度	23	24	25	26	27	28	29	30	元 (31)	2	3	備考
予防接種	三種混合	備考欄参照												S34.5(二混)一針一筒S48(三混S56秋ワクチン改良)、H8個別、H27製造中止 H29製造再開
	四種混合	H24年												
	ジフテリア・破傷風	S56年(二混)												
	ポリオ	S36年2月												H24.9 不活化ポリオ実施
	日本脳炎	S42年4月												H12個別、H17から控えていた積極的勧奨をH23再開、申込制としていた2期はH28から積極的勧奨再開
	風しん	S52年												H7一部個別化、H12個別、H18MR 実施
	麻しん	S53年10月												H元～H5MMR実施、H12個別、H18MR 実施
	高齢者インフルエンザ	H13年												H13.11～定期接種化
	高齢者肺炎球菌	H19年												H26.10～定期接種化
	子宮頸がん	H22年												H25.4～定期接種化、H25.6～R3.11積極的勧奨を控えていた(H27.4～健康被害者医療助成制度)
	Hib感染症	H22年												H25.4～定期接種化
	小児用肺炎球菌	H22年												H25.4～定期接種化
	水痘	H26年10月												H26.10～定期接種化
	B型肝炎	H28年10月												H28.10～定期接種化
	おたふくかぜ(任意)	H30年4月												H30.4～任意接種への公費助成開始
	ロタウイルス感染症	R2年10月												R2.10～定期接種化
	新型コロナウイルス感染症	R3年2月												R3.2～臨時の予防接種の開始
結核予防	BCG	S62年												S56～S61保健所、H17～ツ反廃止、H28から従来の集団接種に加え個別併用、H29から完全個別化
	若年層胸部検診(住民結核検診)	備考欄参照												S567反・BCG・血圧追加、S617反・BCG中止、S63名称変更、R元月2回の指定日を廃止
老成人保健	健康手帳	S38年												
	健康教育													S57～老健法に伴い内容変更
	健康相談	S59年												
	特定健康診査、後期高齢者医療健康診査	H20年												
	若年層健康診査	H20年												R2～対象年齢を拡大(30～39歳→15～39歳)
	眼科健康診査	H20年												基本健診(～H19)の検査項目を独立化
	胃がんハイリスク検査	H27年												R元年度廃止
	胃がん検診	S47年												R2～内視鏡検診を開始
	乳・子宮がん検診	S41年												S63乳がん精密・子宮体がん実施、H17乳がん精密廃止・マンモグラフィ導入、H27子宮頸がんHPV-DNA検査(ASC-US例のみ)実施、H28乳がんマンモグラフィ単独診に変更(視触診廃止)、R元乳がん申込制廃止して対象者全員に個別勧奨開始・セット検診開始
	肺がん検診(老・成人胸部検診)	S60年												S60～S62肺がん検診、S63～H14老・成人胸部検診、H15～肺がん検診、R元～個別方式開始
	大腸がん検診	H20年												
	肝炎ウイルス検診	H14年												H22.11から集団検診を実施。R2からすべて個別検診で対応
	健康づくりフォローアップ指導事業	H9年												H23年度廃止
	腰痛予防 背骨コンディショニング教室(腰・軽やか教室)	H21年												H26より名称変更し、健康づくり事業団へ委託
骨粗しょう症予防健診	H8年													
母子保健	母子健康手帳の交付	S59年												健康課、市民課、市政センターで交付していたが、H28から市民課をやめ子ども家庭支援センターでの交付を開始。健康課と子ども家庭支援センターでは妊婦との面接を実施、R元から「ゆりかごむさしの面接」に名称変更。H29から妊婦専用相談電話(マタニティ安心コール)を開始。R元からゆりかごむさしの面接実施者に「子ども・子育て応援券」を配布開始
	ゆりかごむさしの面接	R元年												
	妊婦相談	S62年												
	妊婦健康診査	H9年												H9年度は妊婦健診2回、35歳以上の妊婦対象に超音波検査実施。その後5回、14回と増加。超音波検査は年齢撤廃。H28年度より子宮頸がん検診開始。H28からHIV、HPV検査を追加
	新生児聴覚検査	R元年												H31.4助成開始
妊婦歯科健康診査	S63年												H23.10個別化	

17. 保健衛生のあゆみ

事業名	年度	開始年度	23	24	25	26	27	28	29	30	元 (31)	2	3	備考
ここのとり学級		H9年												H29年度より土曜日コースを武蔵野市助産師会に委託
妊産婦・乳幼児保健指導		H9年												
母子栄養強化		S41年												H27年度で新規申請受付終了、H28年度支給のみ
産後ケア事業		R元年												R元. 6利用登録開始、R元. 7利用開始
妊産婦・こんにちは赤ちゃん訪問		S43年												S43～H8まで家族計画指導実施、H9～H18妊産婦・新生児訪問実施、H19新生児訪問からこんにちは赤ちゃん訪問に名称変更
育児学級		H9年												H28年度から、離乳初期向けの「はじめて教室」を開始。(R元年度から名称をごっくん教室に変更)R2年度から、離乳完了期向けの「1歳ごはん教室」を開始
育児相談		S40年												H28から、赤ちゃん相談室を武蔵野市助産師会へ委託し、1か月健康診査終了後の1歳未満の乳児を対象に毎月2回実施。H30年度より名称を「ベビーサロン」へ変更
乳児健診(3～4か月児)		H9年												
乳児健診(6・9か月児)		H9年												
1歳6か月児健康診査		S56年												
1歳6か月児歯科健康診査		S57年												
1歳6か月児母親歯科健康診査		H5年												
1歳6か月児保育相談		S63年												
3歳児健康診査		H9年												
精密健康診査		H9年												
親支援グループミーティング		H20年												
幼児健診フォロークラス		H22年												1歳6ヶ月健診フォロークラスと3歳児健診フォロークラス R2年度より、児童発達支援センターみどりのこども館相談部ハビットと共管で実施
乳幼児発達健康診査		H9年												H19年度より障害者福祉課へ主管課を移管し、地域療育相談室ハビットと連携して事業実施。R元年度より、健康課へ主管課を再移管
乳幼児発達相談		S59年												年間12回から15回に増加
乳幼児歯科相談		H9年												
未熟児養育医療助成		H25年												
ゆりかごむさしのフェスティバル		H30年												H29年度に保健センター設立30周年記念「健康まつり」で妊産婦から乳幼児のいる家庭を対象としたイベントを実施。R2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため中止。R3年度は子ども子育て支援課主管の子育てフェスティバルと合同でオンラインで実施
ファーストバースデーサポート事業		R3年												R3年度より、1歳児を育てるご家庭への支援や情報提供を行うため、育児パッケージを配付
多胎児家庭移動経費補助		R3年												R3年度より、0～2歳のふたご・みつごを育てる家庭を対象に「ふたご・みつごサポート券(こども商品券)」を配付
東京都出産応援事業(委託事業)		R3年												東京都からの委託により実施
歯科衛生	口腔健康診査	S49年												S40～S49まで保険年金課。R2、3年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため中止
	よい歯のための集い	S56年												S42～S56体育課。R2、3年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため中止
	歯科健康診査(老成人)	S61年												
食育	むさしの食育フェスタ	R3年												関係各課の食育事業を広く周知するために開始。R3年は新型コロナウイルス感染症のためオンラインで実施
	健康増進	S62年												
	菓の相談	S63年												
	休日診療	S51年												S57年休日・準夜間診療へ移管
	感染症予防													R2.2新型コロナウイルス感染症が指定感染症に指定。2年度は、市が武蔵野赤十字病院敷地内にPCR検査センターを臨時開設
武蔵野市第四期健康推進計画・食育推進計画	H30年												武蔵野市第二期健康推進計画(H21～H23)、武蔵野市第三期健康推進計画(H24～H29)、武蔵野市第四期健康推進計画(H30～R5)	
<p>* 地域環境衛生対策(ねずみ・衛生害虫駆除は、H元年度～H13年度まで。以後は環境対策課へ移管。犬・猫去勢不妊手術助成は、H元年度～H11年度まで。以後は市民課に移管、H16年廃止。狂犬病予防は、H12年度～H18年度まで。以後は環境政策課へ移管)</p> <p>* 予防接種(痘そうは、S52年1月中止)</p> <p>* 家庭婦人健康診査(S49年～)、40歳以上市民健康診査(S56年～)は、S59年に成人健診に一本化、H20年度「高齢者の医療の確保に関する法律」施行により特定健康診査と後期高齢者医療健康診査が開始</p> <p>* 機能訓練(H元年～)はH20年度廃止</p> <p>* 育児学級「おやこで遊ぼう」、幼児教室(H5年～)、こどもクラブ(H9年～)を統廃合し、幼児健診フォロークラスへ再編</p> <p>* H28年度より、母子保健事業を総称して、「ゆりかごむさしの事業」として開始。</p>														